

## 報告内容

### 1. 簡単なプロフィール（氏名、受験校種、1次2次試験の点数・順位、年齢、受験歴等）

- ・名前：
- ・受験校種：高校英語
- ・1次点数：教養：64点 専門：131点 加点：5点 合計：200点
- ・1次順位：5/12位
- ・2次点数：模擬授業：36 全体：148点
- ・2次順位：5/6位
- ・年齢：31(1991年生まれ)
- ・5回（県外私立高校で3年間勤務していたので歳の割に受験回数は少ないかもしれません）

### 2. 塾に通おうと思った理由

教養の試験内容や教材、その他教採に関する情報を得たからです。専門は自分で勉強できると思っていたのでまなび道のカリキュラムは最適だと思えました。

入ってから良かったなと思えたところは、講師陣に熱意と授業力があること、自習室の24時間利用、那覇じゃなく宜野湾にあること（静か、周りに知っている人が少ない）などがあります。

### 3. 1次試験について

#### ● どの時期に、どの科目を、どれくらいやったか

教養：時期は関係なく基本的に授業の復習を毎回しっかりやることを心がけてました。同じ問題を最低でも3回は解いてました。また、私はまなび道に2年間いたので、2年目からは授業の先読みをして去年習ったものを予習して、授業前のミニテストでも高得点を取ること意識し、自分のモチベーション維持&授業の内容の定着を目指してました。毎月模試があると思うのですが、それも一度受けて終わりではなく、3回は解き同じ間違いをしないようにしてました。

専門：資格試験の種類や時期に合わせて学習をしてました。私は主に英検1級取得を目指して勉強していました（合格することはなかったですが・・・）。

#### ・英検対策

とにかく単語が難しいので単語に力を入れて勉強してました。単語帳1冊を1時間20分で回せるようにまでなり、最低でも60周はしたと思います。その上で長文を解いたり、演習・過去問に取り組みました。ただ、バランスがとれてなく、英作文やリスニングにももっと時間をかけて準備することが必要だったなと後から反省しました。

#### ・TOEIC

難しい単語や表現はあまり出てこなく、数の膨大さとスピード感が重要と感じていたのひたすら実践問題をこなしてそれらに慣れるようにしました。わからない単語はその都度メモって復習する程度にしました。

・全体的に

専門も教養と同じく同じ問題を3回は解くようにしてました。教員採用試験の英語試験の対策はその年の第1回英検が終わった頃から行いました(6月はじめ前後)。英検1級の問題が解けていれば、知識の質としては全く問題ないと感じていたので私はそれからの対策でも焦りませんでした。ただ、学習指導要領にはそれ以前から手をつけおいた方が焦りません。

● 学習サイクル(具体的に1日の勉強時間等)

8 am 開始: 英単語帳1周、教養の授業の復習

昼食: アマゾンプライムで洋画見ながら食べる。楽しながら何かしらの英語表現習得、リスニング力を養う。

午後: 英語問題演習(時間計る)&解答解説見ながら復習①

夕食: アマゾンプライムで洋画みながら食べる

夜: 解答解説見ながら復習②

9 pm:好きな Youtuber を車内で流しながら帰宅(その日の息抜き!これが精神維持にとっても大事だった気がします。)※もちろん画面は見ません。

● 使用した参考書・教材

教養:まなび道の教材のみ

専門(英語):英検

単語系:キクタン英検1級(アルク)、出る順で最短合格!英検1級語彙問題完全制覇(ジャパンタイムズ)

問題集:英検1級過去問6回全問題集(旺文社)、  
英検1級予想問題ドリル(旺文社)

英作文:英検1級最短合格!英作文問題完全制覇(ジャパンタイムズ)

TOEIC

問題集:公式 TOEIC Listening & Reading 問題集(ETS)、TOEIC L&R 究極の模試600問(ヒロ前田)

その他

アプリ:abceed(色んな企業が出してる英語教材がオンラインで使い放題のアプリ。紙教材と違ってかさばらないので荷物が減る。問題の数をこなしたいなら紙媒体を買うより遙かにお得!サブスク月額2,700円。その他プランにより割引あり。3日間ほどの無料お試し期間あり。)

- 一般教養、教職教養、専門教科それぞれで、時間をかけて勉強したところ。
  - ・一般教養：好きな社会科、生物、地学は落とさないように定着させました。
  - ・教職教養：とにかく授業の復習を徹底して全体的にカバーできるようにしてました。
  - ・専門教科：単語です。それから **reading & listening** という感じでしてました。採用試験では **writing** が問われない形式だったのでそれらに配分が偏ってしまいました。

- 暗記のコツ等、講義以外のオリジナル勉強方法

暗記のコツ：ひたすら反復しました。何度も繰り返すことが暗記では大事と考えていたので徹底して反復しました。あと英語に関しては、学んだ内容を英語で話せるようになりたいと思っていたので自分で学んだ単語を使って短い英文を作ったりしました。また、学んだことを生徒に教えられるようになるということも意識して学習していたので内容を整理することができました。

オリジナルの勉強法：

- ① 勉強が飽きないように勉強科目を変えること。時間や勉強範囲などの区切りが良いところで勉強科目を変え勉強が飽きないようにしました。
  - ② 勉強時間を計る。勉強のやる気が起きないときでも、計測を始めたらとりあえずやり始めなきゃと思えました。あと、「今日は何時間勉強したぞ」と自分の中で満足感を得られることもできました。
  - ③ ストレスを感じすぎないように工夫すること。私の場合は、適度な息抜きと食事時中の洋画のおかげでストレスを感じすぎず且つ楽しみながら英語を学ぶことができました。
- 反省（失敗したこと、もう少し効率よく出来たと思われるとこ、間違いなく失敗）

勉強の時間配分バランスです。英語科は英検1級があれば加点が大きいのでどの受験者も1級を取ってくるのですが私は英語の勉強の配分に偏りがあって、毎回 **Reading, Listening, Writing** のいずれかの点数が足りずに合格することができませんでした。今年度の教員採用試験直前に受けた3回目の受験でも落ちてしまい、ものすごく絶望してしてしまうことがありました。どの部分で何点欲しくて、何をどれだけ勉強するかを明確にすることがとても大切だと痛感しました。

- これはぜひオススメ

小学校は難しいかもしれませんが、非常勤はおすすめです。まとまった時間を取ることができるので勉強にもものすごく力を入れることができました。ただ、臨時をしながらでも受かる人は受かるので一概におすすめはできません。

#### 4. 2次試験について

##### ● 2次試験の内容

###### ・模擬授業

2つの異なる文法項目から1つ選び、それをを用いた Lesson の導入を行うこと。授業は全て英語で行うこと。

###### ・英語面接

ALT がいくつか（私は3問）質問してくるのでそれに答える。質問内容は英語教師としての心構え的なことを聞かれました。（ALT とどう共に働いていくか、よい英語の教師とはなど）私を担当してくれた ALT はとても柔らかい雰囲気でした。ただ、ALT によっては適当にこなす人もいたので期待しないように。

###### ・面接

3人の面接官による質問。

右：英語の授業等について、正面：教師としてのあり方について、左：メンタル面について。

##### ● 各試験（面接、模擬授業）対策をどの時期から始めたか。

面接：1次試験が終了して1週間後にまなび道にて開始。前年度もやっておきましたが、見返してみると考え方が全く変わっていて1から書き直しました。

模擬授業：1次試験の合格通知が届き次第開始。ただ、昨年度は1次で落ちたのにもかかわらず自分で勝手にやっていたのでなんとなく自分の中でイメージと方向性は1年前から決めてました。

##### ● どのような対策をしたか（まなび道の対策以外で行った対策等）

###### ・模擬授業

非常勤として働いていた高校の英語科の先生方に見てもらい完成させました。現場の先生方に見せる際には注意が必要だと感じました。私は幸い、面接監督をしたことがある教頭先生が毎回見てくださったので自分の中でぶれることなく模擬授業を完成させることができました。また、私より先に受かった友だちもいたのでその友だちからも沢山アドバイスや後押しを貰うことができました。

###### ・面接

今までお世話になった学校の管理職の方々をお願いをして面接巡りをしました。私が見て頂いた方々は幸い、筋の通った現代に即した考えでアドバイスをくれる方たちのみでどの管理職と練習をしても練習になったと思いました。

##### ● 使用した参考書・教材

面接：まなび道の資料

模擬授業：なし

- 反省（失敗したこと、もう少し効率よく出来たと思われるとこ、間違いなく失敗）

同じ教科の合格者と準備をしないことです。私はアイデアをパクられました。とても最悪な気分になりました。自分も feedback をもらえますが、その人の授業を見て feedback をしないといけないので時間も労力もムダだと感じました。私は一人で準備したかったのですが、お世話になった本務の先生3人から別々の3人を紹介させられて断れませんでした。正直本当にしんどかったです。皆さんは本務になってもこんなことしないであげてください。そもそも2次試験を誰かとやらないと準備できない人は先生になる素質は無いと思うので教職は諦めましょう(^^)。

## 5. 試験に向かう姿勢

- 心構え、生活サイクル等

運動をおろそかにした上に食事好きな物を好きなだけ食べていたので体重が10キロほど増えた時期がありました。試験に着ていくスーツが入らなくなるおそれがあったため試験日を見越して食習慣の改善（甘い物を減らす、夕食は18時前後に済ます、炭水化物を控えるなど）をする必要がありとても焦ったことがありました。体型維持、体調管理も試験対策だと考えるようになりました。

- モチベーション維持の為にしたこと

- ①適度なストレス発散
- ②好きな英語系 Youtuber を見て奮起する
- ③教材研究にいそしむ

- ストレス解消法

- ①まなび道からの帰り道車内で Youtube をかけること（画面は見ません）
- ②一人カラオケ
- ③誰かと食事する